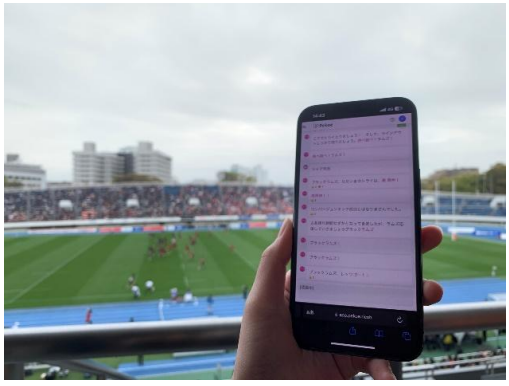
株式会社リコー

誰もが情報にアクセスできる環境づくりへの継続的な取組

株式会社リコーでは、聴覚障がい者向けコミュニケーションサービス「Pekoe（ペコ）」を活用し、会議、講演会、スポーツ観戦、地域イベントなどで、誰もが情報へ平等にアクセスできる環境づくりを継続しています。Pekoeは発言内容をリアルタイムで文字化し、スマートフォンやタブレットで閲覧できるため、聴覚障がい者に加え、高齢者、外国人、騒音環境下にいる人など幅広い利用者の情報取得を支援します。

スポーツ分野では、リコーブラックラムズ東京のホストゲームで文字配信を実施し、2023-24シーズン2試合、2024-25シーズン7試合、2025-26シーズン8試合の計17試合で実況や応援コールをリアルタイム表示しました。また、バレーボール観戦やデフリンピック競技会場、自治体や外部団体の講演会・交流会・地域イベントでも情報保障を提供し、実施後の意見を反映しながら運用を改善しています。

さらに展示会やセミナーを通じて情報保障の重要性を発信し、主催者やパートナーとの連携を強化しながら取組を拡大しています。今後もテクノロジーを活用した情報アクセシビリティ向上を通じ、障がいの有無にかかわらず誰もが同じ情報や体験を共有できる共生社会の実現を目指します。ほかにも、バレーボール、デフリンピック、自治体・地域イベント、企業交流会での事例もあります。







令和８年度登録

企業･団体情報

企業名：株式会社リコー
住所：東京都大田区中馬込1-3-6
概要：聴覚障がい者用文字起こしシステムの開発・販売
ＵＲＬ： https://pekoe.ricoh/